

平和願い、世界の人々が手を取り合う

通帳のデザインに採用された作品「peace」とJoさん(右)
大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫



Joさん(大垣特支校 高等部3年) 通帳デザイン

大垣西濃信金、表紙に採用 障害乗り越え創作

発達障害がありアーティスト「Jo」として創作活動をしている大垣特別支援学校高等部3年の荻下丈さん(18)は、大垣市羽衣町のイラストが、大垣西濃信用金庫が27日に取り扱いを開始した新しい「Hi-CO(ハイコ)通帳」の表紙に採用された。(宮本寛)

採用されたのは、Joさんの作品「peace(ピース)」。
2015年のパリ同時多発テロを機に、Joさんが平和を願い、世界の人々が手を取り合う姿を表現したもの。同金庫は、スローガン「いっしょにあしたへ」に通じることから、地元アーティストを支援しようと採用した。

ハイコ通帳は外部からの磁気の影響を受けにくくした通帳。スマホやバッグの留め金部分などに近づけても通帳が壊れにくい(抗磁力は普通の通帳の約10倍)。総合口座通帳にJoさんの絵を採用したほか、普通預金通帳は水の都大垣をイメージしたデザイン。27日以降の通帳発行や更新はハイコ通帳となるほか、希望者は交換もできる。

Joさんは通帳への採用について喜び、同日には早速、自分の作品がデザインされた通帳を作成したという。

「peace」の原画を含むJoさんの絵画展が4月3、28日、大垣市波須の同金庫三城支店で開かれる。